

9款 消防費 1項 消防費

(単位:千円)

久留米広域消防組合負担金					協働推進課																												
総 額	財 源 内 訳																																
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																												
403,358					403,358																												
<p>【施策の目的】 市民の生命、身体、財産を火災から保護すると共に、水害等の災害を防除し、被害を最小限に抑えるために組織した、久留米広域消防組合への運営負担金。</p> <p>【施策の実施及び施策額の内訳】 構成市町負担金総額 3,320,390千円 ・負担金内訳 【通常負担金】3,174,407千円 【特別負担金】145,983千円 小郡市負担金総額 403,358千円 負担率 12.15% ・負担金内訳 【通常負担金】368,638千円 【特別負担金(退職手当特別負担金)】34,720千円</p> <p>組合構成団体(3市2町) 久留米市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町</p> <p>【施策の効果】 災害等による市民の身体、生命及び財産の保護に大きく寄与する。</p>																																	
消防団管理運営費					協働推進課																												
総 額	財 源 内 訳																																
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																												
38,428				1,848	36,580																												
<p>1. 消防団活動費 36,952千円</p> <p>【施策の目的】 市民の生命、身体、財産を火災等から保護すると共に、水害等の災害を防除し、被害を軽減するために消防団を設置する。</p> <p>【施策の実施】 消防団員数 225名(平成26年3月末現在) 主な活動</p> <table border="0"> <tr> <td>4月7日</td> <td>入退団式</td> <td>11月9日～15日</td> <td>秋の火災予防週間</td> </tr> <tr> <td>4月29日</td> <td>教養訓練</td> <td>12月8日</td> <td>教養訓練</td> </tr> <tr> <td>5月19日</td> <td>水防訓練</td> <td>12月29日～30日</td> <td>年末夜警</td> </tr> <tr> <td>7月14日</td> <td>市ポンプ操法大会</td> <td>1月5日</td> <td>出初式</td> </tr> <tr> <td>8月10日</td> <td>市民花火警備</td> <td>3月1日～7日</td> <td>春の火災予防週間</td> </tr> <tr> <td>9月8日</td> <td>県女性消防操法大会</td> <td>3月1日</td> <td>夜間実践訓練</td> </tr> <tr> <td>11月9日</td> <td>教養訓練</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【施策額の内訳】 報酬・共済費・費用弁償・報償費他</p> <p>【施策の効果】 火災を初めとする災害から、市民の生命、身体及び財産を守り、安全・安心に大きく寄与した。</p> <p>2. 市・県ポンプ操法大会補助金 1,310千円</p> <p>【施策の目的】 厳正な規律と的確な諸動作による操法技術の向上はもとより、災害現場で要求される統制された組織の中で最低限必要な消防技術の練磨と精神力を形成し、更に団としての組織力の高揚を図り、もって、地域防災の担い手である団員の育成および組織力の強化を図ることにより、災害に強い安心・安全のまちづくりを目指すものである。</p> <p>【施策の実施】 7月14日 市ポンプ操法大会 ・優勝 第3分団 ・2位 第4分団 ・3位 第1分団 9月8日 県女性消防操法大会出場 ・最優秀指揮者</p>						4月7日	入退団式	11月9日～15日	秋の火災予防週間	4月29日	教養訓練	12月8日	教養訓練	5月19日	水防訓練	12月29日～30日	年末夜警	7月14日	市ポンプ操法大会	1月5日	出初式	8月10日	市民花火警備	3月1日～7日	春の火災予防週間	9月8日	県女性消防操法大会	3月1日	夜間実践訓練	11月9日	教養訓練		
4月7日	入退団式	11月9日～15日	秋の火災予防週間																														
4月29日	教養訓練	12月8日	教養訓練																														
5月19日	水防訓練	12月29日～30日	年末夜警																														
7月14日	市ポンプ操法大会	1月5日	出初式																														
8月10日	市民花火警備	3月1日～7日	春の火災予防週間																														
9月8日	県女性消防操法大会	3月1日	夜間実践訓練																														
11月9日	教養訓練																																

**【施策の効果】**

市大会は新入団員を中心に実施し、各分団で優秀な人材を育成するとともに、各分団の消防操法技術の向上が図られた。  
 県大会では、技術の練磨はもとより各分団の交流が図られ、団全体の士気が高揚するとともに、団結力の向上が図られた。

3. 私設消防ホース等購入補助金 166千円

**【施策の目的】**

消防の用に供する施設の強化を促進するために、私設消防施設整備に要する経費を補助する。

**【施策の実施】**

私設消防施設を整備した行政区に対し、補助金を交付した。

行政区及び補助金額

- ・消火栓ボックス他 三国が丘2 71千円
- ・消防ホース 干潟 95千円

**【施策の効果】**

私設消防施設整備費を補助することにより、施設の整備が促進された。

**消防施設整備事業**

協働推進課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,090			16,600		6,490

**【施策の目的】**

- ・消防団第6分団格納庫  
北側道路の拡幅のため現格納庫の解体、併せて、西側用地の買収を行い、新格納庫を建設するもの。
- ・消防団第5分団格納庫  
現格納庫の老朽化、また敷地が県道に隣接しており、事故が発生するなど安全面の問題により、消防団、地元区長から移転の要望を受け、近隣の土地を購入し、新格納庫を建設するもの。

**【施策の実施及び施策額の内訳】**

**【第6分団】**

第6分団格納庫建設予定地 400㎡

- ・収入印紙代 10千円
- ・用地買収費 15,720千円

**【第5分団】**

第5分団格納庫建設予定地 499㎡

- ・収入印紙代 20千円
- ・土地不動産鑑定料 273千円
- ・分筆・測量委託料 185千円
- ・用地買収費 5,989千円

消防ホース代 893千円

**【施策の効果】**

消防団格納庫(第5分団、第6分団)の建設にあたり、建設予定地の用地買収が完了した。